令和４年度　百合丘高等学校学校 年間指導計画

教科・科目	音楽Ⅱ	学年	第2学年	教科書	教育芸術社「MOUSA2」
		単位数	2単位	副教材	高校生のための音楽研究ノート

学習目標	音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。
学習方法	○表現活動（歌唱・器楽・創作）では様々な音楽活動を通して表現する力を高め、音の重なりを味わえるようにする。 ○鑑賞活動では楽曲の背景等に触れ、音楽のよさや美しさを味わう力と感じ取ったことを表現する力を高める。

学習評価

	評価の観点	科目の評価の観点の趣旨
a	音楽への関心・意欲・態度	音楽や音楽文化に関心を持ち，個性豊かな音楽表現と鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。
b	音楽表現の創意工夫	音楽を形づくっている要素と働きを理解し，音楽表現における特徴と表現上の効果との関わりを理解して、どのように表現するかについて表現意図を持っている。
c	音楽表現の技能	創意工夫を生かした音楽表現をするため，表現上の効果との関わりを理解して表現するために必要な技能を身に付け，創造的に表している。
d	鑑賞の能力	音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解し，楽曲や演奏の特徴について理解を深め，よさや美しさを創造的に味わっている。

学期	内容のまとまり	時数	単元（題材）	学習内容	評価の観点 a	b	c	d	単元（題材）の評価規準	評価方法
前期	A表現（1）歌唱	12	歌声を響かせよう	歌曲等	○	○	○		a：曲想と歌詞の内容や、楽曲の背景との関わりに関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c：曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、イメージをもって音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付け、創造的に表している。	・活動観察 ・ワークシート ・実技テスト
前期	A表現（3）創作	6	楽譜のしくみを理解しよう	コード・ネーム等	○	○			a：楽譜のしくみに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。 b：創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な創作の知識を身に付けている。	・活動観察 ・音楽ノート ・テスト
前期	B鑑賞	6	様々な音楽の世界を味わおう①	オーケストラの音楽等	○			○	a：声や楽器の音色の特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。 d：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、声や楽器の音色の特徴と表現上の効果との関わりを感じ取って、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	・活動観察 ・ワークシート
前期 後期	A表現（2）器楽	4 4	息の合った演奏をしよう	リズム・アンサンブル ハンドベル	○	○	○		a：手拍子によるリズム・アンサンブルやハンドベルの音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、手拍子によるリズム・アンサンブルやハンドベルの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c：手拍子によるリズム・アンサンブルやハンドベルの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、創造的に表している。	・活動観察 ・実技テスト（発表）
後期	A表現（1）歌唱	10	表現豊かに歌おう	歌曲、合唱等	○	○	○		a：独唱・合唱による歌唱の特徴に関心をもち、それらを生かして歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、独唱・合唱による歌唱の特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c：独唱・合唱による歌唱の特徴を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付け、創造的に表している。	・活動観察 ・ワークシート ・実技テスト
後期	A表現（3）創作	6	旋律をつくろう	コード・ネーム等	○	○			a：楽譜のしくみに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。 b：創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な創作の知識を身に付けている。 c：創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な創作の技能を生かし、創造的に表している。	・活動観察 ・音楽ノート ・テスト
後期		6		旋律創作	○	○	○			・ワークシート
後期	A表現（2）器楽	6	ギターに親しもう	ギター	○	○	○		a：ギターの音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、ギターの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c：ギターの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能を身に付け、創造的に表している。	・活動観察 ・ワークシート
後期	B鑑賞	4	様々な音楽の世界を味わおう②	世界のポピュラー等	○			○	a：声や楽器の音色の特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。 d：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、声や楽器の音色の特徴と表現上の効果との関わりを感じ取って、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	・活動観察 ・ワークシート
合計時数（55分授業）		64								